

すべての人々のみらいに寄り添うために

みどりのみらい募金



みどりのみらい通信 ~特別号~



他にも以下のようなご支援・ご協力をお待ちしております。是非ご協力をご検討ください。

維持会員募集中

茨城YMCAの理念に賛同し、運動を支援、協力して下さる方を「維持会員」と呼んでいます。維持会費を通じてYMCAを支援する他、ボランティア参加や運動企画など、様々な形で関わることができます。YMCAを通した地域社会・世界への貢献はもちろん、会員のしたい何かが見つかり、様々な方と出会い、つながり、社会も会員自身もよくなっていき、ポジティブネットのある豊かな社会の一員になりましょう。

ご入会をご希望の方は、茨城YMCA事務局までご一報下さい。

維持会費 ※金額による相違はありません。

A: 5,000円/年 B: 10,000円/年

C: 20,000円/年 D: 30,000円/年

E: 50,000円/年 F: 3,000円/年(学生会員)

Amazon みんなでサンタクロース

茨城YMCAでは、日頃より青少年健全育成を目的として、幼児から青年に至るまで幅広い世代に寄り添っています。新型コロナウイルス感染症拡大により、引き続き緊張感のある生活を送らざるを得ない中で、少しでも彩りのある生活を子どもたちに提供したいと考えています。その一環として、私たちがビジネスパートナーであるAmazonの「欲しいものリスト」を活用した物品寄付活動、「Amazon『みんなで応援』プログラム」を2020年度から開始いたしました。

2021年は、11月1日(月)から12月24日(金)までの期間限定で「みんなでサンタクロース」キャンペーンが実施されます。クリスマスシーズンに、YMCAに集うひとりひとりに楽しい思い出を提供するために、ぜひ皆様のサポートをお願いします。



感謝とご挨拶



認定 NPO 法人 茨城 YMCA
総主事 宮田康男

皆様のみどりのみらい募金をお願い致しましたところ、すぐに100名近い方々からご厚意を賜りました。心から感謝申し上げます。

若者が汗を流し、真夏の炎天下、グラウンド整備をしてくれました。12,000枚の芝を張り終えた笑顔は美しく輝いていました。

2024年に創立30周年を迎える茨城YMCAには、幼児から小・中学生、高校・大学生や若いボランティア青年、若いスタッフが勢揃いしています。茨城YMCAに集うみらいを創る若者たちが育っていく場として、「こども包括支援拠点」の構想を描いています。若者たちがそれぞれのアイデアを持ち寄ってこの計画に携わっており、創立50周年の頃には、みんなの夢が実現していることと思います。0歳から青年まで、またそのご家庭に寄り添っていく「伴走プログラム」は、茨城YMCAから始まって、今全国のYMCAに広がっています。「こども包括支援拠点」の構想も推進していきたいと思っています。

今後とも、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

募金状況ご報告 (2021年10月31日時点)

募金総額：938,004円 支援者数：96人

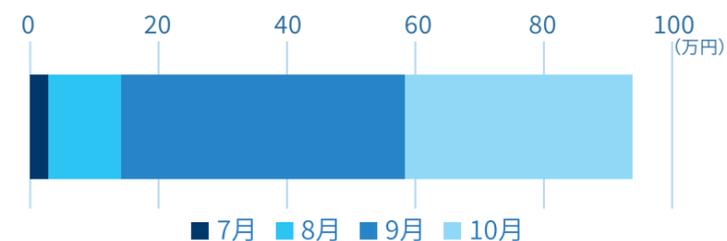


図 1. 月別募金額 (円)

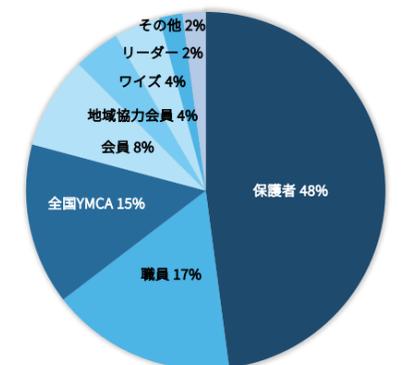


図 2. 募金者所属別割合

認定NPO法人 茨城YMCA

東新井センター(事務局)

〒305-0033 茨城県つくば市東新井24-7 TEL.029-852-4128 FAX.029-855-1947

みどりのセンター本館

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部1562 TEL.029-828-8188 FAX.029-828-8190

URL: www.ibarakiymca.org mail: info@ibarakiymca.org



今までの軌跡～みどりのセンター本館の変遷



3月

購入、開発スタート!



ボランティアワーク



4月

最初は木々に覆われ鬱蒼としていました



ボランティアトレーニング



芝張りボランティア



7月

丸裸でちょっと寂しい期間もありました



6月

工事業者さんの活躍により、一気に明るい空間へ



8月

芝生に覆われさわやかで心地よい場所に



肝試し



10月

水道も通りました



水かけ祭り



9月

電気が通り、夜でも安心して過ごせるように



フードパントリー

オープンハウスを計画しています!

2022年4月頃には、皆様への感謝を込めて、センターのお披露目の会・オープンハウスを計画しています。みんなで、ワクワクのお祝いの会にしたいと、スタッフは張り切っています。

是非、皆様のアイデアをお寄せください!バザーや野外音楽祭、スポーツフェスタや功労者表彰式、記念講演やタレントさんのショーなど様々なお祝いする方法があるかと思えます。

このドキドキ感、神様から祝福されることをみんなで体験し、ずっと語り継がれるようなオープンハウスにしましょう。茨城YMCAの30周年に向かう、記念すべき感動のスタートとしてお祝いしましょう。ぜひ、このお祝いの会のアイデアをお寄せいただき、ご参加をご予定してください。

『地域に寄り添うYMCA、地域に活かされるYMCAを目指して』

みどりのセンター館長：和田賢一（れおちゃんリーダー）

2021年4月、茨城YMCAは今までで最も広大な敷地と建物を取得しました。ここを私たちは「みどりのセンター本館」と名付け、茨城YMCAが「ポジティブネットのある豊かな社会を創る」ための重要な拠点としていくことを決意しました。

現在、「みどりのセンター本館」利用計画をいくつか立案しております。



○こども包括支援の拠点

(子育て支援センター、保育園、児童クラブ、生涯学習など)

茨城YMCAがこれまで実施してきた様々な子育て支援事業を始め、相談支援、総合支援を包括的に行う拠点とします。お子様の成長に寄り添い続けて、安心して預けられる場所となります。

○ウエルネス活動の拠点 (少年体育、野外教育活動)

運動ができるフロアエリア、おもいきり走り回れる芝生エリア、好奇心をかき立てる森エリアなどを活用し、幼児～中学生まで参加できる器械体操クラスやサッカークラス、デイキャンプや宿泊キャンプなど様々なウエルネスプログラムを実施します。with コロナの今だからこそ減少している子どもたちの交流の場、自然体験の場、子どもの時にしかできない生の『発見』、『体験』、『出会い』の場を提供します。

○就労支援事業の拠点

創設以来行ってきた障がい者自立支援活動の参加者は20代～50代と幅広く、登録者の半数の方は25年以上、月に1度の活動を続けております。つくば地域では障がい者の高齢化は大きな問題となっており、保護者は障がい者本人の自立へ大きな不安を抱えています。信頼できる団体に本人の自立・安心できる場を、という保護者の願いを受け、障がいのある方への将来のための支援を計画、実施します。

○地域支援活動の拠点

YMCAは「あってよかった」と思ってもらえる場所ではなくはなりません。様々な事業を行うだけでなく、地域の方や他団体との交流・協力を通して地域や社会の課題に向き合っていきます。多くの方のご協力のもと、共に地域のために活動できる、開かれた地域支援活動拠点となります。

みどりのみらい募金を通じ、多くの皆様からご支援を頂いております。この場を借りて感謝申し上げます。みどりのセンター本館はまだ誕生したばかりです。YMCAらしく皆様の思いを形にしながら成長していきます。地域に寄り添い、地域に活かされるYMCAを目指してまいります。今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。